

フィジカルAI

ヒューマノイド

中国のシリコンバレー

イノベーション  
エコシステム

# 深圳 SHENZHEN

ビジネス  
視察

中国・深圳は、わずか数十年で漁村から最先端都市へと変貌した「世界のイノベーション拠点」です。テンセントやファーウェイなど世界をリードするIT企業が集積し、AI、ロボティクス、電気自動車、IOTなど次世代産業の実験場として注目を集めています。また、スマートシティ化が進む街並みや、スタートアップ支援施設、最新の製造業サプライチェーンなど、未来都市の姿を肌で感じることができます。本事業は、こうした最先端企業や研究開発拠点を訪問し、急成長を支えるエコシステムの情報収集とネットワークキングを目的に視察を実施します。併せて、本視察に関心のある同行企業を募集いたします。

詳細は裏面を  
ご確認ください

視察日程

11月11日～13日

同行企業募集!!



# 訪問予定スケジュール

※基本は現地集合・現地解散となります  
※予定や訪問先は変更になる可能性  
がございます

11月11日(火) 深圳へ移動

11月12日(水) 深セン清華大学研究院/Herod Investment  
iMakerbase International

11月13日(木) UBETCH/JENESIS/SMARTMORE

11月14日(金) China Hi-Tech Fair (展示会)

11月15日(土) 日本へ帰国



深セン清華大学研究院は深セン市政府と清華大学が共同設立した新型研究・産学連携支援機関。概念実証 (PoC)、小ロット試作、人材支援、金融サポート、インキュベーション、国際連携・協業などのサービスを提供している。3,000社以上のスタートアップ企業をインキュベートし、500社以上のスタートアップ企業に投資し、33社の上場企業を輩出した実績がある。



ハードウェア領域に特化したアクセラレータ。深セン市内に簡単な試作が行える工場を備えた、インキュベーション施設を有する。ハードウェアサプライチェーンとのネットワークに強みを有し、200を超えるサプライヤーと協力関係を有する。世界15か国に協力ネットワークを有し、海外スタートアップの中国進出支援実績も豊富に有する。



中国深圳市で2019年12月に設立され、積極的なESG投資を実施し、高い成長が期待できるスタートアップ企業に投資。中国深圳市において主要なVCの一つ。チーム過去累計投資規模は100億元(約2000億円)を超える。投資事例としては、大手配膳ロボットのPUDUなど先端テクノロジー領域で多くのユニコーン企業やIPO企業の初期フェーズから支援。



AIおよびヒューマノイドロボットの研究開発企業であるUBTECH。日本人経営者の方が深圳にてODM製造を行っているJENESIS。「中国のキーエンス」とも称され、工場全体のDX化ソリューションを提供するSMARTMOREなど、複数の中国企業を訪問予定。



CHTFは、インテリジェント農業とデジタルビレッジ、新エネルギー、低高度経済と航空宇宙、鉄道機器、未来技術、新素材、生産教育の統合。このイベントは、世界の最新のハイテクトレンドと成果を紹介し、世界規模でのハイテク製品と技術の貿易と交換を促進することを目的としている。

開催日:11/14-16来場見込:40万人 出展社数:5000社

- 参加対象：埼玉県内企業
- 募集定員：3社  
(定員に達し次第締切り)
- 申込み締切り：10月21日
- 参加費：無料  
(渡航・宿泊費、現地移動費、食費等は自己負担)

- お問合せ先  
さいたま市産業創造財団  
事業企画課 丸山、北村

Mail:jigyo@sozo-saitama.or.jp

- お申込み方法  
下記URLまたはQRコードより  
お申込み下さい

<https://forms.cloud.microsoft/r/B1VCNvyV4j>

